

デマンドページングの 仕組みと動作 4 まとめ



ここまでのまとめ

- デマンドページングは
 - 全体はHDに置いて、そのうちの今使う一部だけを主記憶に持ってきて使う



ここまでのまとめ

- デマンドページングは
 - 全体はHDに置いて、そのうちの今使う一部だけを主記憶に持ってきて使う
 - 持ってくるタイミングは、必要になったときアクセスしたアドレスが主記憶上に無い時

ここまでのまとめ

- デマンドページングは
 - 全体はHDに置いて、そのうちの今使う一部だけを主記憶に持ってきて使う
 - 持ってくるタイミングは、必要になったときアクセスしたアドレスが主記憶上に無い時
 - 持ってくる手順は（ページイン）
 - ページテーブルにエントリーがない ⇒ 割込み

ここまでのまとめ

- デマンドページングは
 - 全体はHDに置いて、そのうちの今使う一部だけを主記憶に持ってきて使う
 - 持ってくるタイミングは、必要になったときアクセスしたアドレスが主記憶上に無い時
 - 持ってくる手順は（ページイン）
 - ページテーブルにエントリーがない ⇒ 割込み
 - 欲しいページをHDから主記憶上の空きページへ読出し

ここまでのまとめ

- デマンドページングは
 - 全体はHDに置いて、そのうちの今使う一部だけを主記憶に持ってきて使う
 - 持ってくるタイミングは、必要になったときアクセスしたアドレスが主記憶上に無い時
 - 持ってくる手順は（ページイン）
 - ページテーブルにエントリーがない ⇒ 割込み
 - 欲しいページをHDから主記憶上の空きページへ読出し
 - ページテーブルを（正しく指すように）書き換え

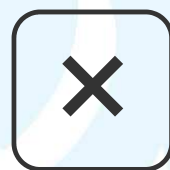
ここまでのまとめ

- デマンドページングは
 - 全体はHDに置いて、そのうちの今使う一部だけを主記憶に持ってきて使う
 - 持ってくるタイミングは、必要になったときアクセスしたアドレスが主記憶上に無い時
 - 持ってくる手順は（ページイン）
 - ページテーブルにエントリーがない ⇒ 割込み
 - 欲しいページをHDから主記憶上の空きページへ読出し
 - ページテーブルを（正しく指すように）書き換え
 - 命令を再実行

6



デマンドページングの
仕組みが
理解できましたか？



↓
次へ

7

